

第1章

町田市の景観の特徴

目次

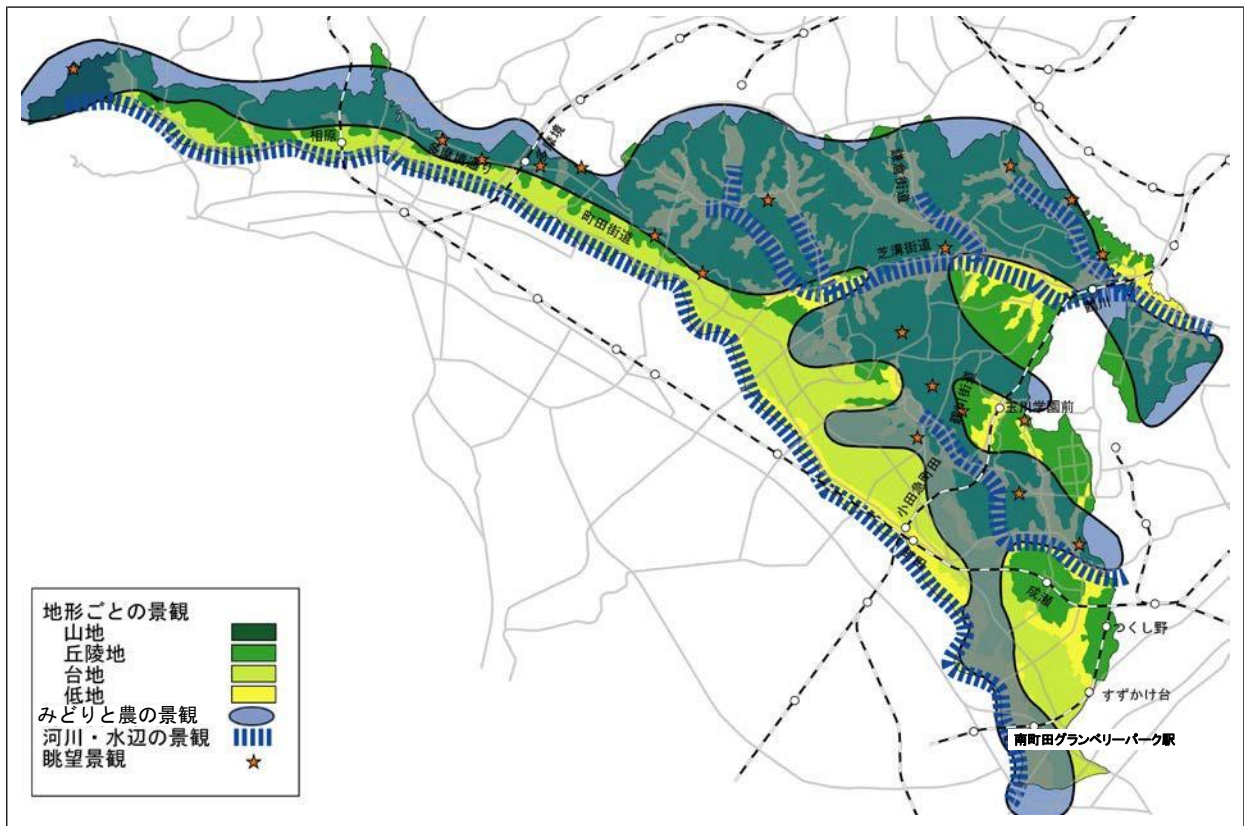
1 町田市の特徴的な景観の要素	
（1）自然景観	24
（2）まち並み景観	33
（3）文化的・歴史的景観.....	36
（4）生活・活動の景観	37

第1章 町田市の景観の特徴

1 町田市の特徴的な景観の要素

(1) 自然景観

■ 自然景観の特性図



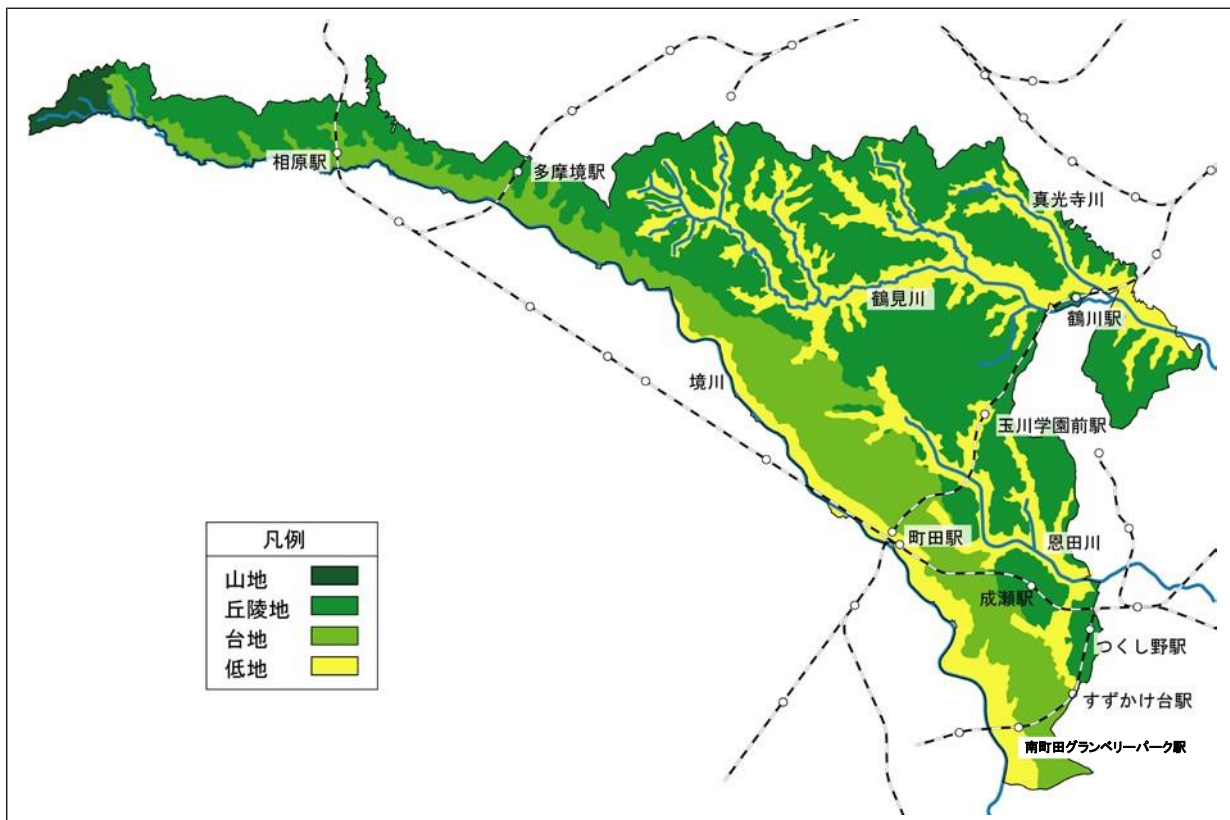
1) 地形がつくる景観

町田市は、中心市街地などがある相模原台地を除いて、ほぼ全域が、関東山地から南東に向かって三浦半島へと続く多摩丘陵に属しています。さらに細かく見ると、西側にある関東山地から段階的に丘陵地、台地、低地となり、変化に富んだ多様な地形に恵まれています。

このような地形の中を流れる鶴見川、境川、恩田川やその支流は、起伏に富んだ丘陵に深く入り込み、その浸食によって形成された開析谷が発達した地形も見られます。また、丘陵の尾根と谷によって形づくられたいくつもの谷戸が形成されています。

以上のように、町田市は大変起伏に富んだ地形を有しており、山地、丘陵地、台地、低地のそれぞれで特徴のある景観が見られます。

■ 町田市の地形



①山地の景観

町田市の西端付近には、市内で最も標高の高い草戸山（364m）があり、関東山地から続く山地の景観が見られます。山地では山の樹林が生い茂り、みどりの深い景観が広がります。



大地沢の山深い自然

②丘陵地の景観

相原の西部、町田街道が八王子市へ抜ける付近から、町田市北部の一带及び南部のつくし野に至る広範な範囲が、多摩丘陵と呼ばれる丘陵地になります。丘陵地では高低差の豊かな起伏に富んだ地形をしており、その高低差によって様々な景観が作り出されています。

小山田・小野路地域では、尾根沿いに樹林が生育し、谷戸部分には農地が広がる、いわゆる里山の景観が見られます。また住宅地化の進んでいる地域では、斜面地に家々が折り重なるように建つ景観も見られます。



里山の景観



丘陵地沿いの住宅地

③台地の景観

丘陵地と境川沿いの低地に挟まれるようにして、帯状に台地が広がっています。丘陵地に比べて起伏が緩やかなこの地域には、街道沿いに古くからの市街地が見られます。また、高度経済成長期における大規模な開発による中高層住宅団地や戸建て住宅地も多く見られます。こうした住宅地の周辺には、農地などのみどりが見られ、住宅地とみどりがつくるうるおいのある景観が見られます。



中高層住宅団地



住宅地のみどり

④低地の景観

鶴見川や境川、恩田川など、河川に沿って平坦な低地が細長く分布しています。特に丘陵地の中には、河川に沿ってひだのように広がっている低地があります。そうした低地には、昔ながらの道路（街道や旧道）がつくられ、農地も多く見られます。



河川沿いの低地（農地）



住宅地

⑤眺望景観

起伏に富んだ地形を有する町田市では、低地と台地の境や丘陵地の尾根部分、坂道や階段など、空間の開けた場所から様々な眺望を楽しむことができます。南西方向に地形が開けた場所では、丹沢山系の山並みやその向こうに富士山が顔を出す姿が見られます。都立小山田緑地の見晴らし広場から見える富士山は、「関東の富士見百景※1」にも選定されています。また、それ以外にも、丘陵の尾根の連なりを低地から仰ぎ見るような景観も随所で見られます。

市内には、「見晴らしの丘」や「見晴らし広場」など、眺望の良さにちなんで名前がつけられた公園や広場が各所にあり、市民の憩いの場所にもなっています。

また、市内の小・中学校の校歌にも、眺望にちなんだ歌詞が多く登場しています。



都立小山田緑地本園見晴らし広場からの眺望



野津田付近の丘陵の稜線



小山見晴らしの丘公園



鶴見川から見る丹沢・大山の山並み

※1 関東の富士見百景：

国土交通省関東地方整備局によって選定された128景。富士山への良好な眺望が得られる地点を選定し、周辺の景観の保全や活動への支援を通じて、美しい地域づくりの推進を目的として実施された。町田市では「都立小山田緑地本園見晴らし広場」が選定されている。草原の丘になった広場からは、丹沢山系の背後に富士山を見ることができる。

2) 農やみどりの景観

市域は、昭和30年代まではそのほとんどが農村地域で、クヌギ、コナラ、イヌシデ、ヤマザクラなどの雑木林で覆われた樹林地が数多く存在していました。しかしながら、高度経済成長期以降、郊外の樹林地や農地が切り開かれ住宅地が急速に広がっていきました。

現在でも、樹林地、農地の面積はともに減少傾向にありますが、2007年（平成19年）の時点での緑地面積の合計は、市内全域の35.8%を占めており（公園等、農用地、水面、山林、原野の合計割合）、市の景観にとって、豊かな農やみどりは重要な存在です。

また都心近郊にありながら、こうした豊かな農やみどりの景観が残されていることは、市だけではなく広域的な視点から見ても大きな特徴のひとつです。

①農の景観

市内の農地は減少しつつありますが、まだ各所で野菜などの作物が栽培されている農の景観が見られます。小山田・小野路地域などでは、まとまった農地が広がり田園風景が見られます。また、市街地内にも生産緑地などが数多く存在し、生活の身近にある農の景観として親しまれています。



小山田・小野路地域の大規模な農地



住宅地内の生産緑地

②みどりの景観

市内には、場所によってそれぞれ異なる表情を持った多くのみどりが残されています。例えば山地や丘陵地などにあるまとまりのあるみどりは、市の優れた自然環境を示す景観です。また、寺社には大きな樹木が育ち、地域のシンボルになっている景観も見られます。住宅地の中には、丁寧に維持管理がなされた生垣や庭木のみどりがまち並みにうるおいを与えています。



丘陵地のみどり



維持管理された生垣

③公園・緑地などの景観

町田市では薬師池公園、芹ヶ谷公園、忠生公園などの都市計画公園や、大戸緑地、小山田緑地などの大規模な緑地があります。美しい自然景観の風致を維持するための風致地区の指定も行われています。また、開発に伴い市街地内に確保された公園も数多く存在しています。

それらの公園や緑地などには、市民が散策に訪れ、またレクリエーションの場として利用されるなど、みどりあふれる景観の拠点となっています。

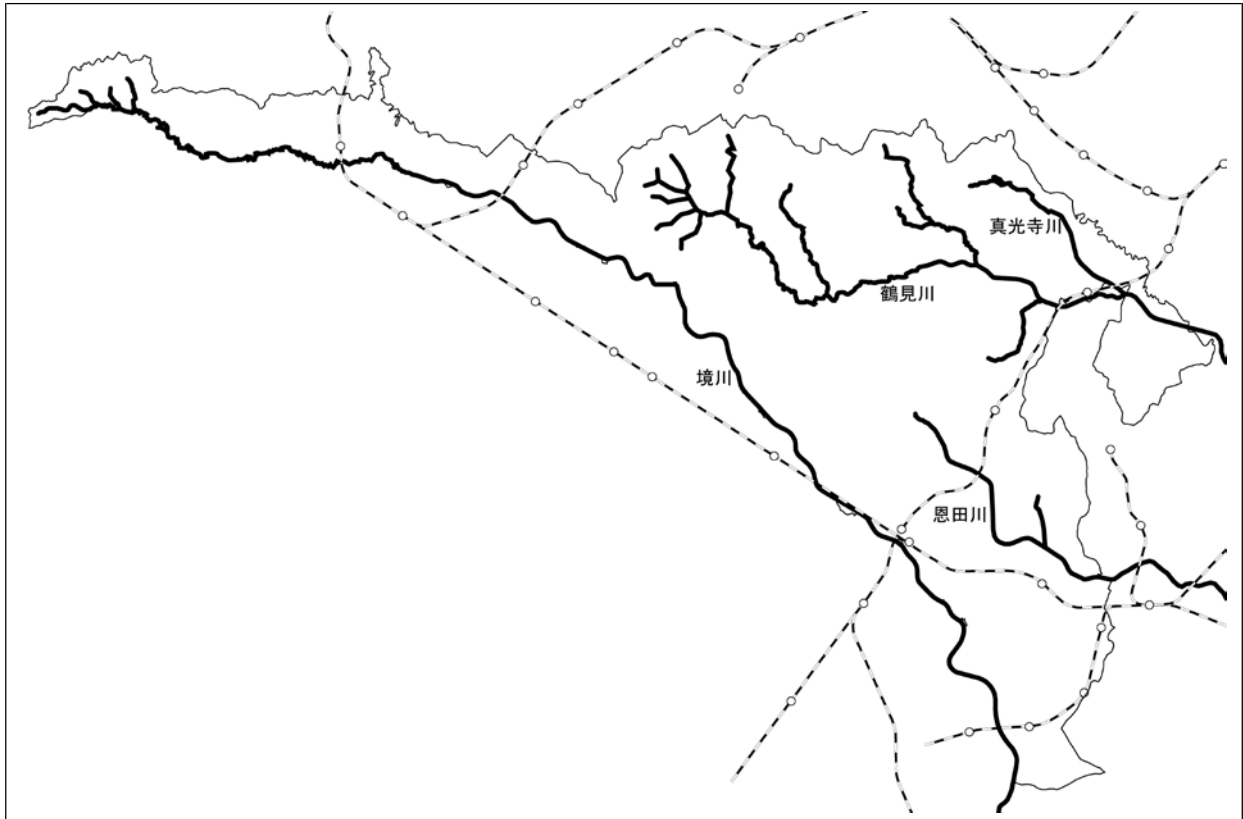


薬師池公園



開発に伴う小公園

3) 河川や水辺の景観



① 河川の景観

鶴見川、境川、恩田川、真光寺川など、市内を流れる河川があります。河川沿いには、川の流れて沿って開放的な空間が広がります。また、河川沿いには自転車歩行者専用道路がつくられており、川の流れて楽しみながら散策やジョギングをする人も多く、市民の憩いの空間になっています。

境川沿いでは、対岸に相模原市や大和市の景観が見られます。



恩田川の景観



境川ゆっくりロード

② 水辺の景観

起伏に富んだ地形を持つ丘陵地などでは、しばしば湧水が見られます。中には、虫が見られるような場所もあり、小規模ながらも豊かな生態系が維持されています。

こうした水辺は、やすらぎを与える景観として親しまれています。



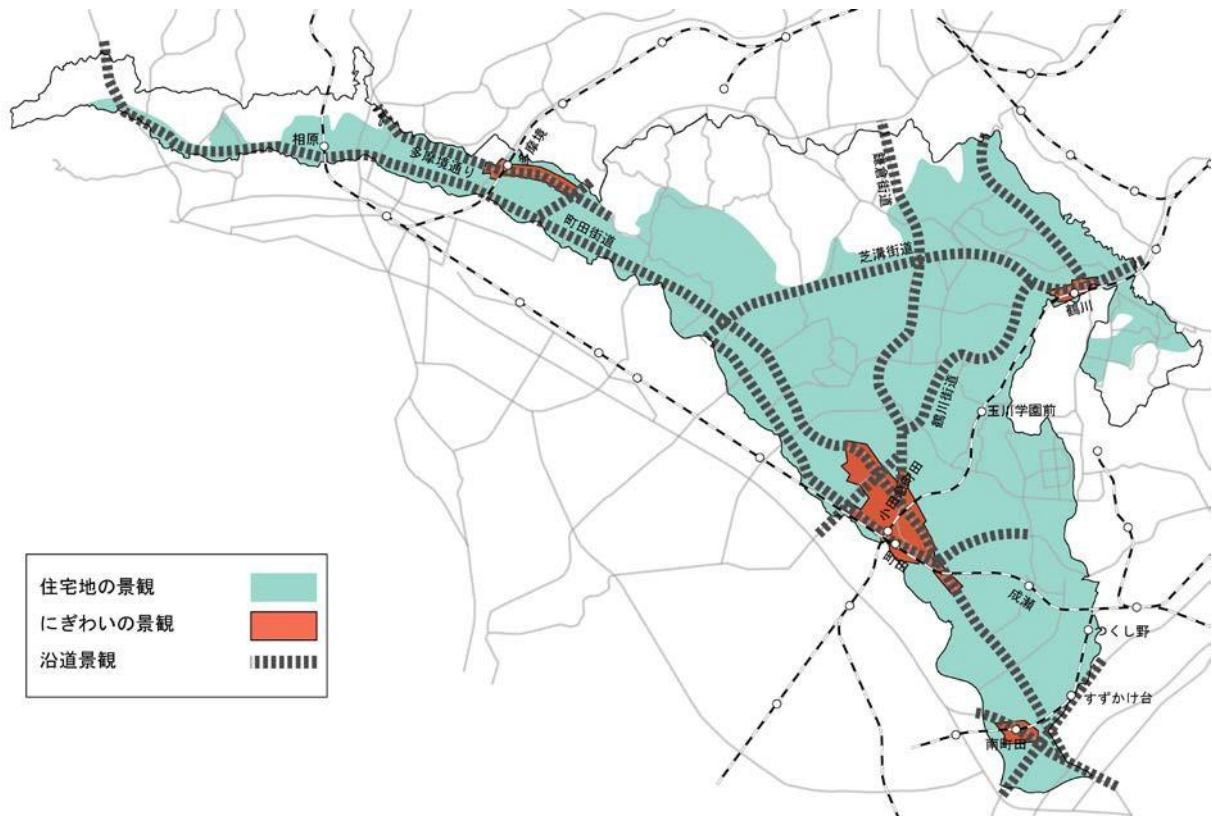
鶴見川源流の泉



都立小山田緑地の湧水と池

(2) まち並み景観

■ まち並み景観の特性図



1) 住宅地の景観

現在の町田市は、市内の多くが第一種低層住居専用地域に指定されているように、住宅都市の性格を持っています。しかし歴史的にみれば、戦前までは農業を中心として生活してきたまちであり、農家や街道沿いの集落などが“まち”の中心でした。一部の地域では、戦前から良質な住宅地がつけられていましたが、多くは戦後の高度経済成長期に台地や丘陵地を切り開き急速な宅地化が進行し、大規模な中高層住宅団地や戸建て住宅地がつけられ、現在の姿となりました。そして一部の地域では、今もお新しい住宅地が生まれつつあります。

こうした歴史的な流れの中で、地域のそれぞれの成り立ちに密接に関わりながら多様な住宅地が形成され、それぞれに特徴のある住宅地の景観がつけられています。



三輪緑山



玉川学園



小山田桜台団地



本町田

2) にぎわい景観

町田駅周辺をはじめ主要な駅の周辺などには、多様な商業施設などが集積しており、にぎわいのある景観を演出しています。

特にJR町田駅、小田急町田駅の周辺は、幕末の頃から生糸の生産地と横浜とを結ぶ「絹の道」の要所として栄え、現在も町田市だけではなく周辺都市の商業の拠点として、活気のある中心市街地のまち並みが形成されています。

また、夜になると店舗の照明やイルミネーションなどによって、まち並みが映し出され、昼間とは異なる雰囲気演出しています。



町田駅周辺



グランベリーモール（南町田駅前）



町田駅前通りの夜景



成瀬駅前

3) 沿道景観

町田街道をはじめ、鶴川街道、鎌倉街道などの幹線道路沿いは、様々な土地利用がなされ、多様な景観となっています。最近では、商業施設を中心とした店舗も多く見られるようになってきています。

また、住宅地内の道路で、風格のあるまち並みを演出している場所もあります。



町田街道



鶴川街道



多摩境通り



三輪緑山の街路

(3) 文化的・歴史的景観

町田市は、遙か昔から人々の生活が営まれてきました。市内には、旧石器時代の遺跡から街道沿いの旧家のたたずまいに至るまで、その時代ごとの生活の蓄積を物語る姿が見られます。これらは、町田市の文化や歴史を物語る貴重な資産であるとともに、地域の個性的な景観をつくり出す重要な景観資源でもあります。



お寺と背景の樹林



本町田遺跡



町田街道沿いの地蔵と樹木



小野路宿通り

(4) 生活・活動の景観

市内には、桜の名所がいくつも存在するなど、季節ごとに咲く花を身近に楽しめる場所が数多くあります。また、各地域では、神社のお祭りやイベントなど多くの催し物が開催されます。それらは地域の文化に根付いたものであり、その様子は地域の個性を表す景観です。

また、市民の積極的な参加により、道路の清掃活動や園芸活動、擁壁の美化活動など、さまざまな景観づくりに関する取り組みが行われています。



尾根緑道の風景



フェスタまちだ



市民による道路の清掃



擁壁のペンキ塗り



花壇コンクール



町田市の景観の特徴

自然景観

①農やみどりの景観

<みどりの景観>



大地沢の山深い自然

■地形がつくる景観■

■山地の景観■

・町田市西端の地域。山の樹林が生い茂り、みどり深い景観が広がる。

<農の景観>

・減少しつつあるものの、市内の各所に「農の景観」がみられる。



小山田・小野路地域の大規模な農地

■丘陵地の景観■

・丘陵地は起伏に富んだ地形をしており、地形がつくる高低差によって様々な景観がみられる。



里山の景観



丘陵地沿いの住宅地

②眺望景観



都立小山田緑地本園見晴らし広場からの眺望

・多様な地形を有する町田市では、低地と台地の境や丘陵地での尾根部分などの空間の開けた場所から、丹沢・大山の山並みや丘陵のみどりの稜線などさまざまな眺望がみられる。



小山見晴らしの丘公園



野津田付近の丘陵の尾根の稜線

<公園・緑地の景観>



薬師池公園



開発に伴う小公園



尾根緑道

■台地の景観■

・丘陵地と境川に挟まれた台地部分では、新旧の様々な住宅地と、その周辺の農地等の景観がみられる。



住宅地内の生産緑地



住宅地のみどり



集合住宅団地

③河川や水辺の景観

<河川の景観>



・川の流れて沿って空間が広がり、河川沿いでは余暇を楽しむ光景が見られる。

境川

<水辺の景観>

・湧水などが点在し、豊かな生態系が維持された身近な自然を感じられる景観がみられる。



鶴見川源流の泉



都立小山田緑地の湧水と池



川沿いの農地



住宅地



低地を流れる河川

まち並み景観

①住宅地の景観

・現在の町田市が形づくられる長い歴史的な背景の中で、地域のそれぞれの成り立ちに密接に関わりながら多様な住宅地が形成されている。

<様々な住宅地の景観>

・高度経済成長期には大規模な開発が行われ、多くの戸建て住宅地がつけられた。また一部の地域では、戦前から良質な住宅地がつけられている。



三輪緑山



玉川学園

<新旧の住宅がとけあう景観>

・比較的古くから生活が営まれてきた地域でも、新旧の住宅がとけあった景観がみられる。



街道沿いの住宅

<集合住宅団地の景観>

・町田の市街地形成の特徴でもある、集合住宅団地の景観がみられる。



小山田桜台団地



本町田



丘陵地の住宅地



旧道沿いの住宅（本町田）



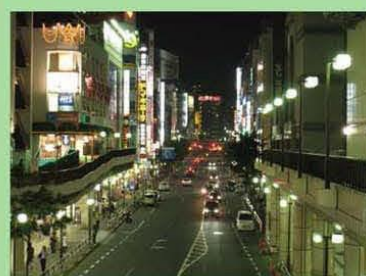
本町田住宅

②にぎわい景観

・町田駅周辺をはじめ主要な駅の周辺などには、多様な商業施設などが集積しており、にぎわいのある景観を演出している。



町田駅周辺



町田駅前通りの夜景



成瀬駅前



グランベリーモール（南町田駅前）

③沿道景観

・幹線道路沿いは様々な土地利用がなされ、景観も多様である。また計画的に整備された住宅地内の道路は、風格のあるまち並みを演出している。



町田街道



鶴川街道



多摩境通り



住宅地内の道路

文化的・歴史的景観

・かつての営みを物語る遺跡や寺社、民家など数多くの歴史的資産は、地域の象徴として親しまれていると同時に、町田固有の重要な景観資源でもある。



本町田遺跡



お寺と背景の樹林



町田街道沿いの地蔵と樹木



小野路宿通り

生活・活動の景観

<お祭りやイベントの景観>

・町田市には桜の名所がいくつもあなど、季節ごとに咲く花を身近に楽しむことができる場所が多い。また、各地域では神社のお祭りやイベントなど多くの催し物が開催される。それらは地域の文化に根付いたものであり、その様子は地域の個性を表す景観でもある。



尾根緑道「まちださくらまつり」

<市民による景観づくりに関わる活動>

・市民の積極的な参加により、道路の清掃活動や園芸活動、擁壁の美化活動など、様々な景観づくりに関する取り組みが行われている。



市民による道路の清掃
(出典：町田市ホームページ)



花壇コンクール作品
(出典：町田市ホームページ)